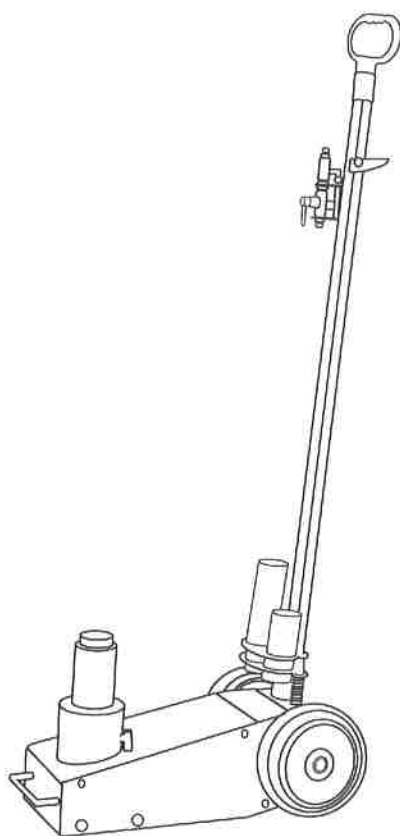


取 扱 説 明 書

ブースタージャッキ

BJ-350型

BJ-130W型.BJ-180W型



※取扱説明書が現品と異なる場合は、販売会社まで請求して下さい。



警 告

製品を使用する前に必ず取扱説明書をよく読み、充分理解してから使用して下さい。
この取扱説明書はいつでも使用できるように大切に保管して下さい。



小野谷機工株式会社

目 次

1. まえがき	1
2. 使用目的	1
3. 危険・警告・注意事項	2
(1) 一般的な注意事項	2
(2) 危険・警告ラベルの貼付位置・内容	3
(3) 使用上の注意	5
4. 設置・据付・組付	6
(1) 設置	6
(2) 据付	6
(3) 組付	6
5. 各部の機能と名称	7
(1) 各部の機能と名称	7
(2) 空圧配管図	7
6. 取り扱い方法	8
7. 標準付属品	8
8. 定期点検	9
9. 故障と処置	10
10. 仕 様	11
11. 製品保証規定	12
(1) 保証規定	12
(2) 保証請求方法	12
(3) アフターサービスについて	13

1. まえがき

この度は弊社の「ブースタージャッキ」をお買上頂き、誠にありがとうございます。

本機をご使用になる前に、必ずこの取扱説明書を注意深く読み、よく理解してからご使用ください。

取扱説明書に記載されている注意事項及び使用方法をよくご理解いただかないと、本機の適正な能力を発揮できないばかりか、人身事故やタイヤ・ホイール、車両などの損傷につながりますので、充分なご理解のうえ、正しくご使用ください。

また、この取扱説明書はいつでもご使用になれるように大切に保管しておいてください。

尚、取扱説明書・注意ステッカー等は大切に ご使用して頂き、万一紛失・汚損された場合には、速やかに購入の上、正しく保管・貼付してください。

2. 使用目的

このジャッキは、大型トラック、バス及びライトトラックのタイヤ交換作業を行うため、車両を持ち上げるためのジャッキです。

3. 危険・警告・注意事項



警告

この取扱説明書では「危険」「警告」「注意」について次のような定義と警告表示を使用しています。警告表示は、安全作業のために重要な事柄です。

人身事故や財物損害防止のため重要な事柄が記載されていますので、必ずよく理解してからご使用してください。



危険

……取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡、又は重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される場合。



警告

……取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡、又は重傷を負う恐れが想定される場合。



注意

……取り扱いを誤った場合に、使用者が障害を負う危険が想定される場合及び物的損害のみの発生が想定される場合。

(1) 一般的な注意事項

- ①取扱説明書をよく読み、よく理解してから使用してください。
- ②このジャッキの操作は、使用方法を熟知した人以外は使用しないでください。
- ③始業点検及び定期点検は、取扱説明書の本文に従って、必ず実施してください。
- ④運転時に異音発生等、普段と異なる状態の時は、ジャッキの使用を禁止し、お買上の販売会社に連絡して、点検を受けてください。
- ⑤本機を車両アップ以外の目的に使用しないでください。

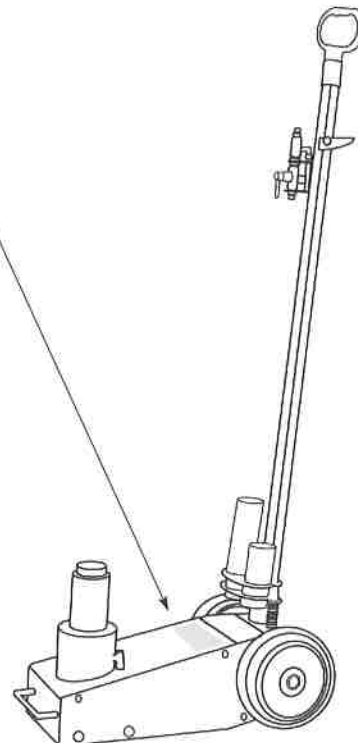
(2)危険・警告ラベルの貼付位置・内容



警告ラベルは大切に使用してください。剥がれたり汚損した場合は速やかに購入のうえ、正しく貼付してください。

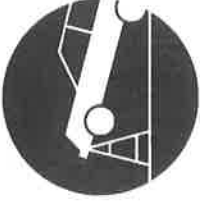
警告ラベル貼付位置

 危険	 警告			
 ジャッキアップ状態で車の下での作業禁止 車の落下による死傷又は重傷事故の危険性があります。	 純正アタッチメント以外での使用禁止 昇降中又は作業中の移動でカクセノが外れ車の落下による事故の危険性があります。	 傾斜地や軟弱な土間での使用禁止 ジャッキの傾斜で支えが外れ、車の落下による事故の危険性があります。	 リジトラックを必ず使用すること 車の落下による事故の危険性があります。	 取扱説明書をよみ読み、理解した上で使用すること 誤操作により重傷の危険性があります。



警告ラベル内容

下記警告ラベルが本体に添付されています。

 危険	 警告	 ジャッキアップ状態で車の下の作業禁止 車の落下による死亡又は重傷事故の危険性があります。	 純正アタッチメント以外の使用禁止 昇降中又は作業中の移動でカモノが外れ車の落下による事故の可能性があります。	 傾斜地や軟弱な土間での使用禁止 ジャッキの傾きで受金が外れ、車の落下による事故の可能性があります。	 リジトラックを必ず使用すること 車の落下による事故の可能性あります。	 取扱説明書をよみ読み、理解した上で使用すること 誤操作により思わぬ事故の可能性あります。
---	---	---	---	---	---	---

(2)使用上の注意

1. 供給エアのドレン抜き管理を充分に行ってください。
(ドレンによりブースター本体に錆が発生し、パッキン、Oリングの摩耗原因となります。)
エアーフィルターを必ず使用してください。
2. 1日1回、エアー供給口より油圧作動油を少量注油してください。
3. タンク内の油圧作動油は900cc入っておりますがブースター作動時、潤滑油としてブースター各部に回る様に設計されておりますので、排気孔に微量の油が排出されます。油が減少した場合は補給すると共に、6ヶ月毎に交換してください。(油圧作動油は小野谷純正オイルをご使用ください。)
4. 本機はレギュレーター(減圧弁)によってジャッキ及びブースターに必要以上の力が加わらない様にセットされておりますので、レギュレーターのセットを動かさないでください。
5. 空突きあげ(無負荷でエンドストロークまでラムを上昇させること)は絶対にしないでください。
6. ジャッキラムは使用后必ず降ろし、適時、頭部の泥を取り除いて油圧作動油を注油してください。
7. ジャッキアップは必ずアタッチメントを使用してください。



注 意

ジャッキアップは必ず平坦な所で行ってください。また、土台が柔らかい場合は、台木を使用してください。

(ピストンのかじりや転倒の恐れがありますので8度以上の傾きは避けてください。)

4、設置、据付、組付

(1)設置

このジャッキは持ち運びが出来る様に車輪が付いておりますので、地盤が強固な平坦な所に設置してください。

(2)据付

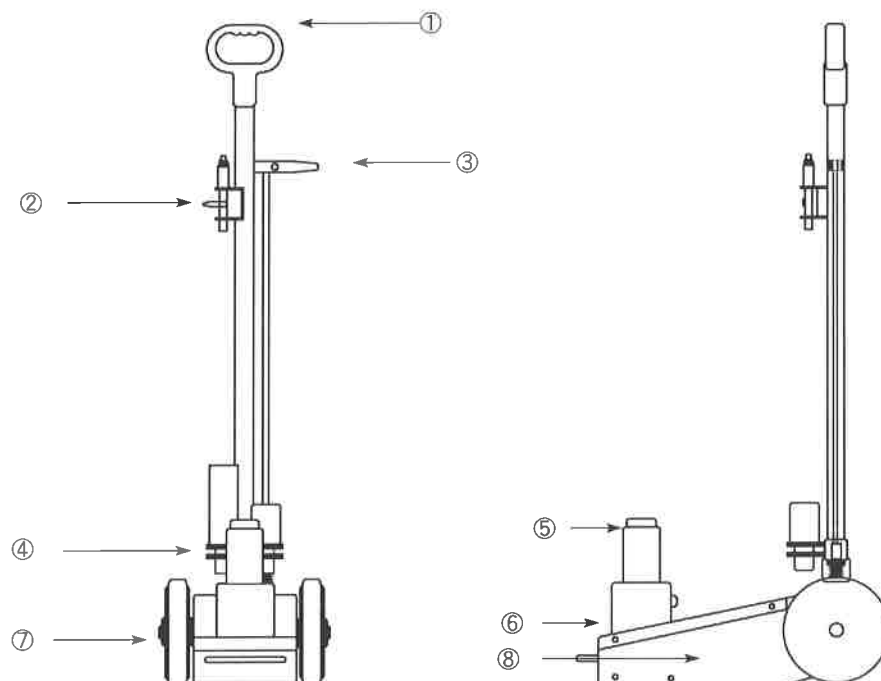
このジャッキは持ち運びが出来るため据付の必要がありません。

(3)組付

本機の梱包を解いて、エアー供給口へコンプレッサーからのエアーを接続することで使用できる状態になります。

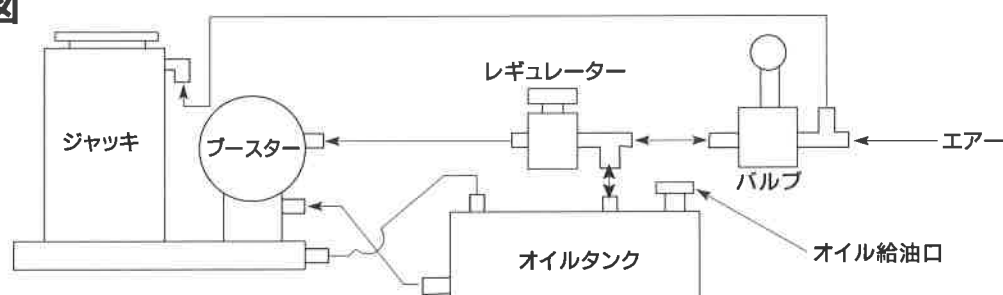
5、各部の名称と機能

(1) 本体



No	名 称	機 能
1	圧 抜 き コ ッ ク	ラムを下降させるための圧抜き弁です
2	エアー切替バルブ	エアー開閉を行い、ラムの上昇、下降を行います
3	ハンドル倒しレバー	ジャッキを持ち運び、収納、セットを行うとき、扱い易い様に3段階の位置にセッティングするのに使用します
4	ア タ ッ チ メ ント	車輛のジャッキポイントの高さが車種によって異なる場合に大・中・小の使い分けを行います
5	ラ ム	ジャッキの上・下運動を司り、荷重を支えるためのピストンです
6	ジャ ッ キ 本 体	車輛を持ち上げるための全ての部品
7	車 輪	ジャッキを移動する場合に用います
8	ボ ッ ク ス	ジャッキ本体を固定する目的と内蔵部品を保護するための箱です

(2) 空圧配管図



6. 取扱い方法

1. バルブのエアー供給口に空圧ホースを接続し、レバーを押しハンドルを倒す。
2. ジャッキをセットし、バルブレバーを上に変換してエアーを送る。
3. ラムが上昇して、アタッチメンがジャッキアップポイントに当たったら、圧抜きコックを右回しに締め付ける。
4. ジャッキアップが終了したら、バルブレバーを水平に変換して、エアーを止める。
5. バルブレバーを下に変換して。圧抜きコックを左回しにゆるめると、ラムは自動的に降下します。



注 意

エアー供給口にはカブラをつけておくと便利ですが、ハンドルを倒した場合、カブラが地面に当たらない様セットして下さい。
(砂・ほこりが付着し、プースターの作動不良の原因になります)

7. 標準付属品

< BJ-350 型 >

1. 15mmアタッチメント
2. 75mmアタッチメント
3. 150mmアタッチメント
4. 取扱説明書
5. 保証書

< BJ-130W 型・180W 型 >

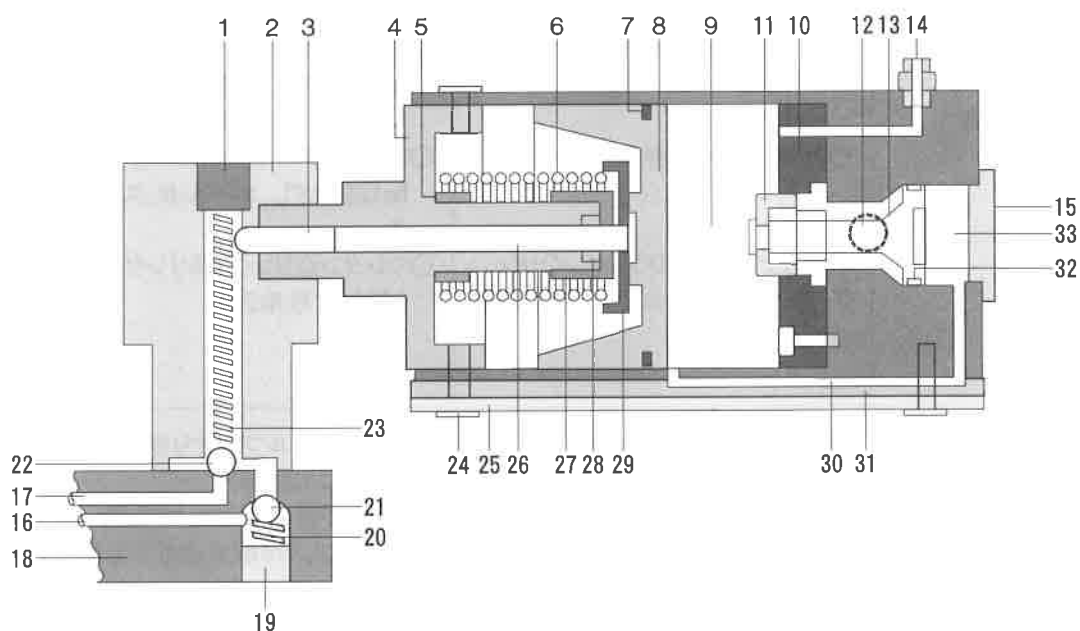
1. 15mmアタッチメント
2. 50mmアタッチメント
3. 75mmアタッチメント
4. 取扱説明書
5. 保証書

8. 定期点検

(1) 定期点検

使用時毎回	アタッチメント頭部の泥等を取りのぞく。	6 ヶ 月	オイルの交換、指定オイルを使用のこと (湿気の多い地域では、3ヶ月ごとに交換のこと)
毎 日	エアーバルブよりの注油 (オイラーを取付の場合には、必要ありません) 圧抜コックの作動点検	指 定 オ イ ル	小野谷純正オイル
毎 週	車軸、ハンドル軸、レリーズ機構等への給油		
毎 月	オイルの容量チェック、常時タンクの1/2以上		

(2) ブースターパーツ



1. プラグ
2. ホルダー
3. 油室
4. 油圧シリンダー
5. ナット
6. スプリング
7. ピストンリング
8. 空室ピストン
9. 空室
10. 弁ガイド
11. ゴム弁
12. 排気口
13. 弁ピストン
14. 空圧進入孔
15. ヘッドカバー
16. 油圧吐出孔
17. 油吸入孔
18. ジャッキベース
19. プラグ

20. スプリング
21. 吐出孔ボール弁
22. 吸入孔ボール弁
23. スプリング
24. カバー締ボルト
25. カバー
26. 油圧ピストン
27. 袋ナット
28. ウレタンOリング
- 角リング・真鍮リング
29. スプリング受皿
30. 通気孔
31. シートパッキン
32. Oリング
33. 空室

9. 故障と処置

故障かなと思われる前にもう一度確認してください。

異常が生じた時は、この取扱説明書をよくお読み頂き、下記の点検をした上で、それでも不具合の場合は、弊社もしくはお買上の販売会社へご相談ください。

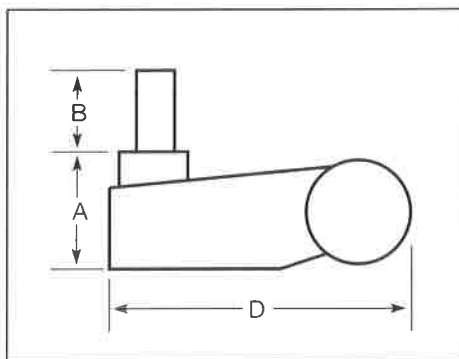
症 状	原 因	処 理
ブースターが動かない	○エア補給不足 ○油ぎれ ○弁ピストンゴム弁の摩耗 ○弁ピストンＯリングの摩耗	○エア圧の確認 ○エアバルブ口よりの注油 ○ゴム弁の交換(部品番号 No.11) ○Ｏリングの交換(部品番号 No.32)
ブースターは動くがジャッキが上がらない場合	○油不足 ○ジャッキ内にエアが入っている ○吸入孔ボール弁の作動不良 ○吐出孔ボール弁の作動不良 ○油圧ピストン部のウレタンＯリング、角リング、真鍮リングの摩耗、破損	○油補給 タンク容量の1/2 ○エアぬきをする ジャッキを無負荷で上げ油タンクの給油口のキャップをはずし、ジャッキを下す これを3回程度繰り返す (下す時はエア供給停止のこと) ○吸入孔ボール弁のごみ排除(部品番号 No.22) No.1をはずし、少量のエアを送り、ボール弁、スプリングのごみを排除する ○吐出孔ボール弁のごみ排除(部品番号 No.21) No.19をはずし、ボール弁、スプリングのごみを排除する ○ウレタンＯリング、角リング、真鍮リングの交換(部品番号 No.28)
ジャッキが下がる	○リリースバルブの故障 ○ジャッキラム油圧ピストン部のＯリングまたは破損 ○ジャッキシリンダー内の傷	○リリースバルブのすり合わせ調整(弊社にて修理) ○油圧ピストンのＯリング交換(弊社もしくは販売会社にて修理) ○ジャッキシリンダー内に傷がある場合(弊社にて修理)

10.仕様

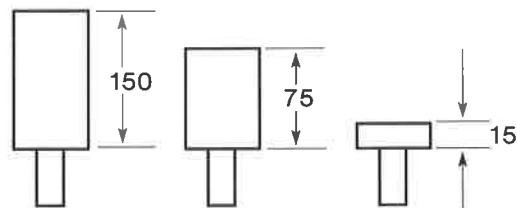
形 式	BJ-350	BJ-130W	BJ-180W
能 力	35 ton	1段目30 ton	2段目15 ton
最 低 位	※1 205mm	※3 130mm	※3 180mm
最 高 位	※2 445mm	※4 300mm	※4 450mm
A (mm)	190	130	180
B (mm)	105	48	98
C (mm)		47	97
D (mm)	580	560	
本 体 重 量	52kg	46kg	54kg
本体エア圧	1.0MPa以上		

- ※1 15mmアタッチメント使用時
 ※2 150mmアタッチメント使用時
 ※3 アタッチメントなし時
 ※4 75mmアタッチメント使用時

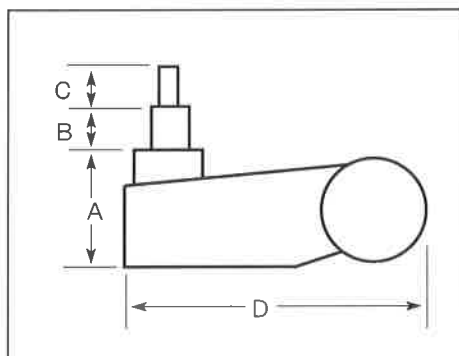
BJ-350寸法図



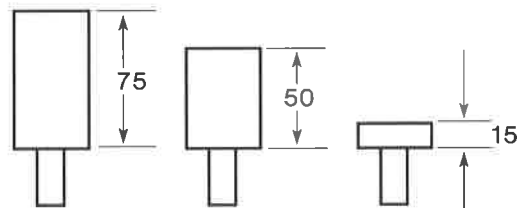
■付属品アタッチメント(大・中・小3ヶ)



BJ-130W・BJ-180W寸法図



■付属品アタッチメント(大・中・小3ヶ)



11. 製品保証規定

(1) 保証規定

取扱説明書、本体注意ラベル等の注意書に従って正常な使用状態で保証期間内(納入後3ヶ月以内)に故障した場合は、弊社の責任に於いて無償にて欠陥部品の手直し、修理、取り替え、交換部品の送付をさせていただきます。

但し二次的に発生する損失の補償及び、次の場合に該当する故障は保証いたしません。

- ①使用上の誤り、保守点検、保管等の義務を怠ったために発生した故障及び損傷。
- ②商品の作動機構に悪影響を及ぼす変更(改造)を加え、それが原因で発生した故障及び損傷。
- ③消耗品が損傷し取り替えを要する場合。
- ④火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変等、外部に要因がある故障及び損傷。
- ⑤指定された純正部品をご使用されなかったことに起因する場合。
- ⑥日本国以外でご使用の場合。
- ⑦保証手続きが不備の場合(例：型式及び機体番号の連絡が無い場合 etc)。
- ⑧設置に原因がある故障及び損傷。



危 険

このジャッキは屋外設置及び防水仕様にはなっておりませんので、錆、腐食等の水による故障は保証いたしておりません。

(2) 保証請求方法

上記規定に基づき、本製品の保証請求を行う場合は、お買上の販売会社にご一報ください。必要な手続きを実施いたします。

尚、保証の要否は大変勝手ながら弊社に於いて判断させていただきますのでご了承ください。

(3)アフターサービスについて

調子の悪いとき	この取扱説明書の9項の故障と処置欄をご覧ください。
それでも調子の悪いときは	商品保証規定に従い修理をさせていただきますので、お買上販売会社へ修理を依頼してください。
保証期間中の修理について	保証期間は納入後3ヶ月以内です。商品保証規定の記載内容に基づいて修理させていただきます。
保証期間後の修理について	お買上販売会社にご相談下さい。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望によって有料修理いたします。
アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点はお買上販売会社にお問い合わせ下さい。	
お問い合わせいただく際には、次のことをお知らせ下さい。 型式・機体番号・購入年月日・故障状況(できるだけ詳しく)。	

上記の事項を下表に記録しておくとお問い合わせの時便利です。

型 式	
機 体 番 号	
購 入 年 月 日	年 月 日
販 売 会 社	社 名 担当者
	住 所 電 話
設 置 業 者	社 名 担当者
	住 所 電 話
故 障 日 ・ 状 況	年 月 日
	年 月 日

取 扱 説 明 書

品 名 **ブースタージャッキ**

型 式 **BJ-350 型**
BJ-130W 型
BJ-180W 型

初 版 発 行 月 日	平 成 7 年 7 月 1 日
-------------	-----------------------------

改 訂 発 行 月 日	平 成 15 年 5 月 1 日
-------------	----------------------------

改 訂 発 行 月 日	平 成 16 年 12 月 1 日
-------------	---------------------------

改 訂 発 行 月 日	平 成 年 月 日
-------------	-----------------------

編 集 兼 発 行 者	機 工 技 術 部
-------------	-------------------

発 行	小 野 谷 機 工 株 式 会 社
--------------------------	-------------------

無断複写・掲載を禁ず。

ONODANI 小野谷機工株式会社

本社／福井県越前市家久町63-1 ☎(0778)22-2124(代)

営業所／札幌	☎(011)791-8588	新潟	☎(025)281-8251
仙台	☎(022)255-7408	名古屋	☎(052)354-1021
秋田	☎(018)800-2556	大阪	☎(06)6701-7315
東京	☎(03)5970-6011	広島	☎(082)943-8455
横浜	☎(045)593-8860	福岡	☎(092)582-6743
大宮	☎(048)645-0891		

「販売会社又は施工業者の方へのお願い」
この取扱説明書は、お客様に必ず渡してください。